

【公報種別】意匠公報の訂正

【発行日】令和5年12月14日(2023.12.14)

【登録番号】意匠登録第1758798号(D1758798)

【掲載公報発行日】令和5年12月5日(2023.12.5)

【年通号数】登録公報(意匠)2023-228

【意匠分類】B3-12

【出願番号】意願2023-8007(D2023-8007)

【訂正の要旨】【意匠権者】の【住所又は居所】に誤りがあったので以下のとおり訂正する。

(19) 【発行国】日本国特許庁(JP)

(45) 【発行日】令和5年12月5日(2023.12.5)

(12) 【公報種別】意匠公報(S)

(11) 【登録番号】意匠登録第1758798号(D1758798)

(24) 【登録日】令和5年11月27日(2023.11.27)

(54) 【意匠に係る物品】ペンダントトップ

(52) 【意匠分類】B3-12

(51) 【国際意匠分類】Loc(14)C1.11-01

【Dターム】B3-12A、B3-12VZA

(21) 【出願番号】意願2023-8007(D2023-8007)

(22) 【出願日】令和5年4月17日(2023.4.17)

(72) 【創作者】

【氏名】関 祐司

【住所又は居所】神奈川県川崎市中原区北谷町4-2コーポ千201

(73) 【意匠権者】

【識別番号】523145192

【氏名又は名称】関 祐司

【住所又は居所】新潟県小千谷市土川2丁目19-16

(74) 【代理人】

【識別番号】100137338

【弁理士】

【氏名又は名称】辻田 朋子

【新規性喪失の例外の表示】意匠法第4条第2項の適用申請が有りました。

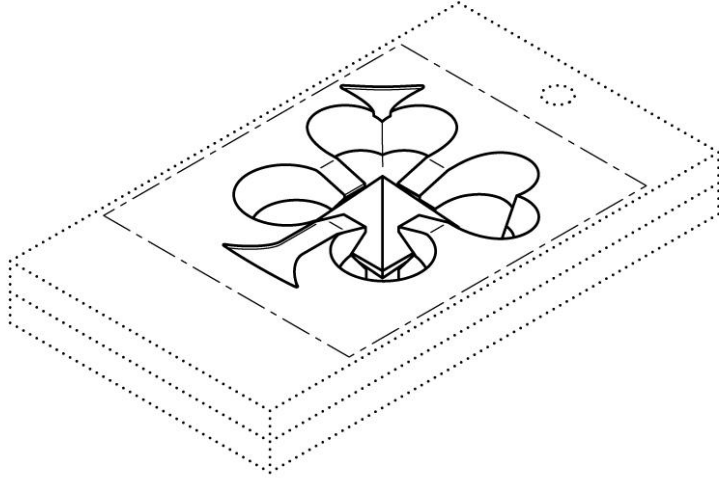
【審査官】須田 紳

(55) 【意匠に係る物品の説明】本物品は、2枚1対のフレームと、宝石とで構成されたペンダントトップである。宝石は、断面図に示されるように2枚のフレームの間に挟まれて固定されている。正八面体の宝石をトランプのダイヤとし、フレームにハート、スペード、クローバーをイメージした切り欠きや凹みが施されている。

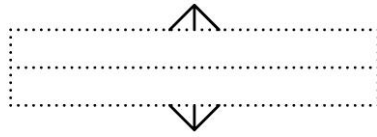
(55) 【意匠の説明】実線で表した部分が、部分意匠として意匠登録を受けようとする部分である。図に現れる細線は、立体表面の形状を特定するものであり、意匠の模様を構成するものではない。一点鎖線は部分意匠として意匠登録を受けようとする部分とその他の部分の境界を示す線である。背面図は、正面図と対称のため省略する。右側面図は、左側面図と対称のため省略する。

【図面】

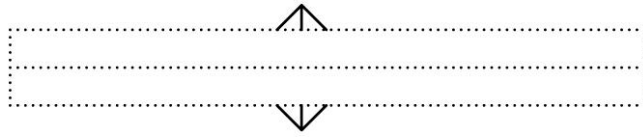
【斜視図】



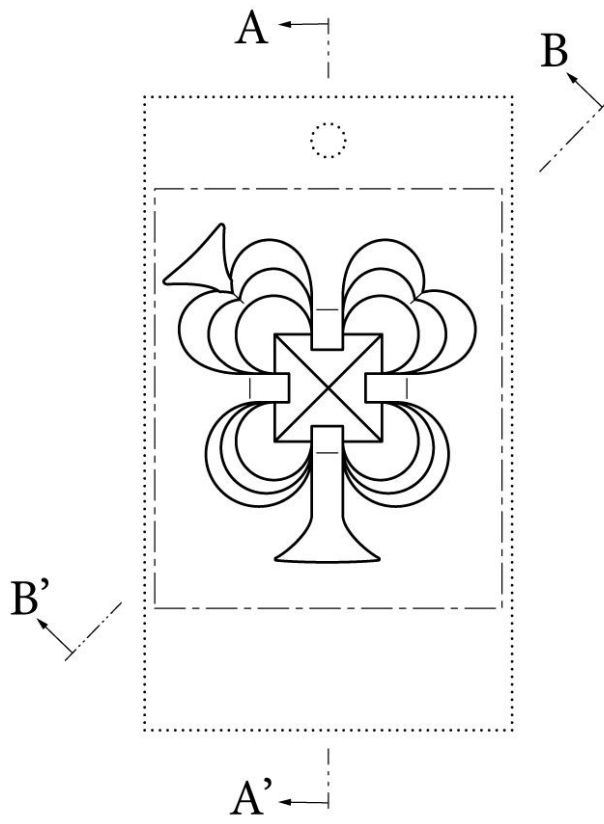
【正面図】



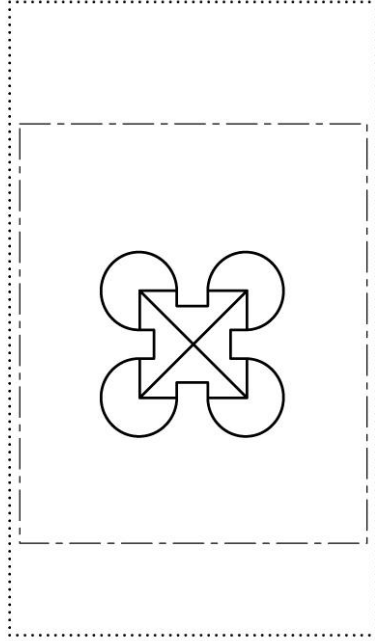
【左側面図】



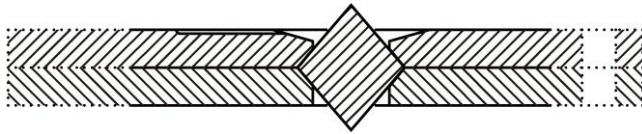
【平面図】



【底面図】



【A-A'線断面図】







【参考図】

